

2017年度（公社）日本雪氷学会 北信越支部&関東・中部・西日本支部

積雪観測 & 雪結晶撮影講習会

空から降ってくる雪結晶の性質や観測（撮影）方法、地面に積もった雪の雪質・温度・密度等を調べる方法などを、気象と雪の専門家が室内・低温室・野外での講習を通じてわかりやすく説明いたします。

雪に興味のある方、雪に関連した職業の方など、どなたでも大歓迎です。

（定員30名、先着順）

プログラム：



- 「雪結晶で読み解く雲の心」
気象庁気象研究所 荒木健太郎
- 「雪結晶・積雪粒子撮影法」
株式会社興和 藤野丈志
- 雪結晶撮影の練習（室内）

- 「積雪の変化と観測方法」
防災科学技術研究所 伊藤陽一
- 雪結晶撮影と積雪観測の実習
（低温室（-5℃）および野外）



日 時：2018年2月10日（土）12時～16時45分（受付開始：11時30分）

場 所：防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター（新潟県長岡市）

参加費：500円（保険・テキスト代込、当日お支払いください）

持 物：野外で活動できる服装（暖かい服装・雨具・長靴・手袋・帽子など）
スマートフォン（推奨）、スマートフォン用マクロレンズ（お持ちの方のみ）
その他カメラ付き携帯電話、デジタルカメラでも対応可能です

主 催：公益社団法人 日本雪氷学会 北信越支部、関東・中部・西日本支部
国立研究開発法人 防災科学技術研究所

申込先：〒940-0821 新潟県長岡市栖吉町前山187-16

国立研究開発法人 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 担当 伊藤

E-mail：y_ito@bosai.go.jp または TEL：0258-35-7520

申込締切：2月5日（月）（※ 定員30名になり次第受付終了します）